

真山仁さんと語らう 【小説の舞台裏と現代日本の課題】



講師 小説家 **真山仁** Mayama Jin

【ハイブリッド】丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。

小説を通じて現実に向き合い、豊かな創造力で解を紡ぐ

眼前の危機を正しく認識すること、危機が及ぼす影響の大きさを想像することは重要な課題ですが、簡単ではありません。とりわけ日常生活の中では捉えにくい金融、財政問題は、一層難しいものです。しかし、世界各地でこれまでに起きた金融危機、国家破綻の歴史を振り返れば、「信用」は、いとも簡単に失墜し、我々の生活を一変させてしまうということを忘れてはいけません。私たちの将来を明るくするために、危機に正しく向き合い、豊かな創造力を持って、前例にとらわれない解を紡ぎ出す必要があるのです。

本講座では、新聞やニュース報道だけでは本質を把握しきれない、金融危機や財政危機について、緻密な取材を元に克明に描かれた真山仁さんの2つの小説『グリード』と『オペレーションZ』を通じて、現代日本が抱える問題に鋭く迫ると共に、小説の世界のごとく、豊かな創造力を持ってその解決策について、皆さんと共に考えてみたいと思います。

真山仁

『グリード』:ハゲタカシリーズ第4弾としてアメリカの金融危機を舞台に執筆された作品

『オペレーションZ』:日本の財政問題に警鐘を鳴らすべく執筆された作品

4・20 | 土
14:00-17:00

リーマンショックの舞台裏を
把握する～『グリード』を通
じて～

2008年9月、世界を大混乱に陥れた金融危機の最中に行われたアメリカ名門企業の買収劇を描いた小説『グリード』を通じて、リーマンショックの舞台裏を把握する。

課題図書『グリード』(上)・(下)

7・20 | 土
14:00-17:00

国家破綻が現実になる日を
脳裏に描く～『オペレーショ
ンZ』を通じて～

国債頼みの政治からの脱却を目指し、国家予算半減を画策する小説『オペレーションZ』を通じて、国家破綻が現実になる日を脳裏に描く。

課題図書『オペレーションZ』

5・18 | 土
14:00-17:00

金融危機のメカニズム

リーマンショックはなぜ起きたのか。世界金融危機は再び訪れる可能性があるのか。金融危機のメカニズムを正しく理解し、現在の状況と照合することで、将来のXデーに備える。

8・24 | 土
14:00-17:00

我が国の財政危機

国債発行が1,000兆円を超え、我が国の財政は危急存亡の秋にある。なぜ問題が先送りされるのか。現実的な打開策はあるのか。我が国の財政状況を俯瞰するとともに、その解を検討する。

6・15 | 土
14:00-17:00

アメリカという国の素顔

日本にとって政治的にも経済的にも重要な存在である隣国アメリカの立ち位置が揺らいでいる。自由の国、アメリカが合わせ持つ多民族国家ならではの問題、日本人が気づきにくい素顔とは何か。日本はアメリカと今後どう付き合うべきか、論じ合う。

9・21 | 土
14:00-17:00

無関心が招く禍


膨れ上がる国債は着実に日本の未来に影を落としているが、関心を寄せる人は少ない。国民の無関心が招く禍に向き合い、より良い日本の未来を創造するにはどうすればよいか、想像力を持って、具体策を描く。

語り合い、考えを磨き上げる

冒頭講義(問題提起)を踏まえて、全員で語り合う時間を多く設けます。人の意見を聞き、異なる意見として受け入れる広い視野と懐の深さは、「自分自身の考え」を手に入れるきっかけにつながります。

自分の考えはもともとあいまいなもので、人の意見を聞き、それを自分の言葉に落とし、1つ1つの賛否に向き合い、自分の内面を見つめることで、漠然としていた考え方に目鼻がついてくるのです。

開催概要

日程	2024年 4/20、5/18、6/15、7/20、8/24、9/21 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	6回
時間	14:00-17:00(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス／オンライン
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	・真山仁さんの小説の舞台裏を堪能したい方 ・現代日本が抱える問題(金融、財政問題)について多面的に考えたい方 ・正しい情報収集と対話により、ブレない私見を持ちたい方 ・新たな社会のあり方をじっくりと考えてみたい方
詳細・申込み	

講師プロフィール

真山 仁(まやま じん)

1962年年大阪府生まれ。同志社大学法学部政治学科卒業。新聞記者、フリーライターを経て、2004年、企業買収の壮絶な舞台裏を描いた『ハゲタカ』で小説家デビューを飾る。同シリーズはドラマ化や映像化され大反響を呼ぶ。主な著書に、『売国』『オペレーションZ』『トリガー』『神域』『プリンス』『レインメーカー』『墜落』『タンゲル』『ブレイク』などの小説や、新書『“正しい”を疑え!』『失費する自由が超越を生む』『疑う力』(2024年4月刊行予定)ほか。21年には初の本格的ノンフィクション作品『ロッキード』を発表し大きな話題となる。

主な著書

『グリード』(講談社)
『オペレーションZ』(新潮社)
『ハゲタカ』(ダイヤモンド社)
『ハゲタカ2』(講談社)
『レッドゾーン』(講談社)
『シンドローム』(講談社)

本講座は【ハイブリッド】形態で開催いたします。お申し込みにあたっては下記をご確認下さい。



丸の内キャンパス

どちらも参加可能



オンライン

ハイブリッド開催

- ・丸の内キャンパスとオンラインのいずれでも参加可能です。
- ・参加方法は毎回選択していただけます。ご希望は開催前にお伺いします。

オンライン参加方法

- ・オンライン会議システム Zoom を使って配信します。パソコン (またはスマートフォン、タブレット) およびインターネット環境があれば、どこからでもご参加いただけます。
- ・Zoom を初めてご利用の方には操作方法をサポートいたします。

お問い合わせ

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com

